

# 令和5年11月期 業務実績報告書（経営総務課）

## 一 般 事 項

### 1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,228	242,771	243,800	243,963	△ 1,029	△ 1,192
2 調定量	m <sup>3</sup>	614,078	5,048,902	5,051,000	5,133,597	△ 2,098	△ 84,695
3 調定料金(税抜)	円	186,646,364	1,400,716,154	1,388,900,000	1,378,745,085	11,816,154	21,971,069
4 口振加入件数	件	24,855	199,490	—	200,584	—	△ 1,094

### 2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,116	152,634	153,776	151,277	△ 1,142	1,357
6 調定量	m <sup>3</sup>	381,807	3,098,955	3,087,600	3,150,034	11,355	△ 51,079
7 調定料金(税抜)	円	70,755,795	512,409,759	513,410,000	499,988,562	△ 1,000,241	12,421,197

### 3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	73,989	—	75,361	△ 1,372
9 給水件数	件	30,009	—	30,168	△ 159
10 開栓処理件数	件	171	1,841	2,131	△ 290
11 閉栓処理件数	件	253	1,941	2,120	△ 179
12 給水工事設計審査	件	25	355	354	1
13 給水工事竣工検査	件	56	438	493	△ 55
14 経年メーター交換	件	669	2,921	3,321	△ 400
15 メーター口径変更	件	6	28	44	△ 16
16 督促状発送数	件	1,372	10,825	10,778	47
17 月末停止件数	件	108	—	96	12

### 4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	19	223	272	△ 49
19 排水設備工事完了検査	件	24	223	234	△ 11

### 5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
20 当年度分	217,730,651円	85.87%	196,264,246円	87.06%
21 過年度分	3,519,626円	98.09%	3,444,259円	98.17%
22 計	221,250,277円	-	199,708,505円	-

### 6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
23 当年度分	92,110,896円	83.66%	80,597,594円	85.35%
24 過年度分	734,229円	99.04%	647,960円	99.17%
25 計	92,845,125円	-	81,245,554円	-

### 7 受益者分(負) 担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
26 当年度分	3,275,200円	88.37%	3,253,520円	91.33%
27 過年度分	1,273,500円	26.88%	1,845,900円	16.50%
28 計	4,548,700円	-	5,099,420円	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みちる)さん

## 特 記 事 項

### 1. 11月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ・ 上水道事業

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は205,311千円(税込)で、前月期に比べて2,665千円の減、対前年同月比では19,455千円の増となっています。営業収益は231,398千円、営業外収益は事務手数料や雑収益として5,098千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など89,652千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、加入金として572千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や機器整備費など29,557千円を執行しました。

##### ・ 下水道事業

##### ア 収益的収支

当期の下水道使用料は77,767千円(税込)で、前月期に比べて825千円の減、対前年同月比では9,546千円の増となっています。営業収益は77,773千円、営業外収益は、雑収益として7千円を執行しました。

当期の営業費用は委託料や動力費など82,432千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、負担金及び国庫補助金として、5,251千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など63,984千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 水道週間作品コンテスト表彰式を開催

11月21日(火)に第65回水道週間作品コンテストの表彰式を登米庁舎会議室で行いました。コンテストには市内小中学校の皆さんなどから合わせて259点の応募があり、審査の結果26名が入賞し、登米市長から一人ひとりに賞状が授与されました。入賞作品から、日本水道新聞社主催の水道週間協賛懸賞募集に出品したところ、図画の部において2名、習字の部において1名が入選しました。



【表彰式の様子】



【受賞者の記念撮影】

#### (2) 上下水道事業職員研修「交通安全講習会」を開催

11月30日(木)に上下水道部安全衛生委員会の事業として、交通安全講習会を開催しました。部内職員40名の参加のもと、講師には登米警察署から交通課長及び交通指導係長を迎え、登米警察署管内等の交通事故発生状況や交通事故発生時のドライブレコーダーの映像を見ながら、安全運転に関する講話をいただきました。



【講習会の様子】

# 令和5年11月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

## 水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 配水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	790,146	6,583,129	6,306,310	6,702,140	276,819	△ 119,011
総配水量	741,270	6,137,168	5,893,760	6,260,598	243,408	△ 123,430
1 有効水量	649,685	5,339,487	5,309,730	5,545,470	29,757	△ 205,983
(1) 有収水量	618,514	5,084,441	5,086,200	5,169,085	△ 1,759	△ 84,644
(2) 無収水量	31,171	255,046	223,530	376,385	31,516	△ 121,339
2 無効水量	91,585	797,681	584,030	715,128	213,651	82,553
(1) 漏水量	91,181	793,473	579,020	703,926	214,453	89,547
(2) その他無効水量	404	4,208	5,010	11,202	△ 802	△ 6,994
3 有収率	83.44%	82.85%	86.30%	82.57%	△3.45%	0.28%

※ 当月期の最大配水量は、11月15日（水）に記録した【26,047m<sup>3</sup>】です。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	11,000	1	9,988	0	0	1,012	90.8%
浄水施設整備事業	9	196,185	8	108,256	3	7,479	80,450	59.0%
配給水施設整備事業	57	1,301,162	22	568,584	10	97,580	634,998	51.2%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

### 特記事項

#### 1 許可工作物（下り松取水塔）の点検を実施

11月9日（木）、許可工作物（下り松取水塔）が適切に維持管理されているかを目的として、国土交通省北上川下流河川事務所の職員4名と上下水道部職員2名で、水道施設の損傷状況など14項目について点検を実施しました。

点検の結果、異常は確認されませんでした。この点検は、年1回行っており、今後も適切に維持管理を行ってまいります。

【許可工作物】河川法第26条（河川区域内の土地において工作物を新築し、改築をしようとするものは、国土交通省令で定めるところにより、河川管理者の許可を受けなければならない）の許可を受けて設置された工作物。



【下り松取水塔付近を点検している様子】

#### 2 保呂羽浄水場ろ過池表洗弁の漏水修理を実施

11月13日（月）、保呂羽浄水場のろ過池表洗弁の漏水修理を行いました。漏水箇所は、46年前に設置されたもので、表洗弁が劣化したものでした。ろ過池には表洗弁が16箇所あり5箇所修理を行っております。

今後も、毎日の点検を強化してまいります。



【ろ過池表洗弁漏水修理の様子】

#### ◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m <sup>3</sup> /h)
	配水管	6	36.200
	付属施設	0	0.000
	給水装置	8	10.080
	計	14	46.280

【漏水調査結果：11月】

※参考：漏水量削減効果（金額換算）  
約318,832円/日当たり

算定：R4年度給水原価 287.05円  
累計漏水量 46.280m<sup>3</sup>/h  
46.280m<sup>3</sup>/h×24h×287.05円

## 下水道施設課

### 経営分析の状況

#### ◎ 処理水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	242,402	2,117,731	2,368,297	△ 250,566		1処理場
特定環境保全公共下水道	48,643	412,085	439,773	△ 27,688		3処理場
米谷・錦織処理区	10,143	86,108	90,133	△ 4,025		
豊里処理区	28,201	238,288	255,747	△ 17,459		
津山処理区	10,299	87,689	93,893	△ 6,204		
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	12,207	98,415	100,555	△ 2,140		
農業集落排水	100,737	894,452	938,918	△ 44,465		24処理場
迫地区	7,725	67,426	75,106	△ 7,681		
東和地区	2,580	22,256	23,342	△ 1,085		
中田地区	30,066	253,571	212,045	41,527		
豊里地区	1,825	15,495	15,995	△ 500		
米山地区	40,111	378,015	440,080	△ 62,065		
南方地区	18,430	157,689	172,351	△ 14,662		R5. 4. 1時点
浄化槽(特地・個排)	43,047	351,060	346,333	4,727		2,099基
合計	447,036	3,873,743	3,707,700	△ 320,133		

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

#### ◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	10	370,196	5	6,838	0	113,780	249,578	32.6%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	85	300,620	25	51,660	32	145,377	103,583	65.5%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

### 特記事項

#### 1 道路に設置されているマンホールの高さ調整の実施

米山町中津山地区の県道古川登米線において、既存のマンホールと道路に段差などが発生し、通行する際に危険と思われる箇所が確認されたことから、事故発生の防止と、安全を確保するため、マンホールの高さ調整と道路の舗装復旧を実施しました。

今後も安全・安心な下水道とするため、適切な維持管理に努めてまいります。



【高さ調査作業の状況】

#### 2 汚水管渠築造工事の完了

11月期、迫町梅ノ木地区の汚水管渠築造工事(R4線)が完了しました。この工事は、開削工法及び推進工法による管路(施工延長L=233.06m)、マンホール(5基)の整備を行ったもので、令和6年4月1日からの供用開始を予定しています。今後、同地区内の未整備となっている管渠及び仮復旧の状態である道路舗装の本復旧を予定しています。公共下水道事業の早期完了に向け、引き続き汚水管渠の整備を行ってまいります。

#### ○浄化槽整備事業受付状況 (11月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	64	16